

【平成】から【令和】の時代へ ガイアテックも60周年に向けて新時代のスタート



新社屋地鎮祭の様子



地鎮祭で刈初之儀を行う東別府社長

【新社屋の地鎮祭が行われました】

【平成】の世が終焉し、新時代【令和】が幕を開けました。令和と元号が改まって最初の神事として、ガイアテック創業60周年プロジェクトの一つでもある本社新社屋の建設があります。これに先立ち5月8日(水)に起工式・地鎮祭が植村会長をはじめガイアテックの役員の方々や施工業者である植村組、設計会社であるFRONT-Aの各代表の方々のご臨席の元、執り行われました。

本格的に工事が始まるのは7月からだそうで来年初春の竣工予定で、延床面積：1,120㎡の鉄筋コンクリート2F建ての社屋が出来る予定です。これから社内報の紙面でも進捗状況をお知らせしていきますので楽しみに・・・。



新社屋完成イメージ図

協力業者の紹介 ～BASFジャパン株式会社～

第8回目は、各生コン工場で生コン製造に欠かせない混和剤等の化学薬品を開発・販売とこれに関する技術提供等でお世話になっている【BASFジャパン 株式会社】さんを紹介いたします。

企業戦略/目的

企業戦略「We create chemistry(私たちは科学でいい関係を作ります)」のもと、果敢な目標を設定しています。持続可能な将来に貢献したいとの思いが企業目的であります。

BASFジャパンについて

4つの事業部門(化学品、高機能製品、機能性材料、アグロソリューション)に属する12の事業本部(・・・建設化学品事業部)をもち化学原料で様々な製品を開発しています。

弊社の製品としましては、最近コマーシャルしておりますのが除草剤の【バスタ】です。また古くは音楽等を聴いていたカセットテープや以外な所では、100円ショップで販売している【激落ちくん】やシューズのソール等多種多様な商品があります。

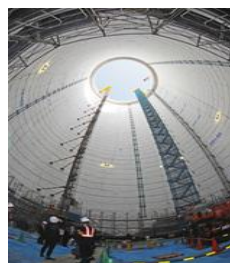


BASFジャパン(株) 建設化学品事業部

ガイアテック様と繋がりのある部署が、建設化学品事業部とポゾリスソリューションズ(株)です。BASFジャパンは、【ポゾリスブランド】が長年築いてきた信頼と実績を礎に建設化学品事業部における営業及び技術営業機能を集約し、ポゾリスソリューションズ(株)を設立し、顧客との距離を縮め技術サポートを行っています。

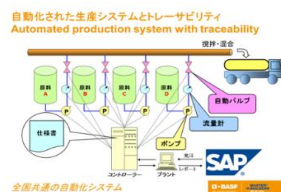
ポゾリスソリューションズ 株式会社

ポゾリスはあらゆるプロジェクトに、コンクリート用化学混和剤/建材商品で関わっています。例えば・・・リニアの立坑・新国立競技場など



ガイアテック様の機動力、技術力、高品質にお答えします

デリバリ → 製造 → 品質管理体系を重視



BASFジャパン(株)
建設化学品事業部
シニアマネージャー
鈴木俊文



ポゾリスソリューションズ
取締役副社長
佐久間 常紀



BASF&ポゾリス
南九州ブロックメンバー
弓場・松本・藤井・川添

【令和になっても安全第一で!!】

4月に入って【平成】が残り僅かとなるにつれ、テレビ・ラジオ等では毎日のように「あなたにとって【平成】の重大ニュースとは何ですか?や【平成】を振り返る」という趣旨の番組等がありました。

私にとっての【平成】とは、結婚をし・家建ててそして妻との永遠の別れと激動の時代でした。社員の皆さんはどうでしたか?それぞれ良いこともそうでないこともあったかと思います。

長いゴールデンウィークも終わり、いよいよ新時代【令和】が幕を開けました。ガイアテックも創業60周年に向け本社新社屋の建設（来年初め竣工予定）で新しい時代のスタートを切ろうとしている所です。

また60期も残り1ヵ月となりました。今期は事故の損害金額は減少しましたが発生件数については昨年と同等と減らすことは出来ず、重大な人身事故(墜落事故)までもが発生してしまいました。日頃の点検不足や油断が発生要因でした。安全室としても今後はパトロールを強化していきますが各工場においても日常点検において不備・異常等を発見したら、早急の報告・修理及び改善をお願いします。また修理作業時は非日常作業となりますので入念な打合せとリスクアセスメントを確実に実施してから作業を始めるようにして下さい。高所作業時には、各工場に配布したフルハーネス型の墜落制止用器具を装着するようお願いいたします。

時代が変わっても安全第一に変わりはありません。事故を絶対に起こさないという気構えで作業に取り組み、無事故・無災害を継続していけるようにしましょう。不名誉な令和初を飾らないように安全作業を!!

【アルコールチェックが義務化に・・・】

4月に行われました東別府社長・遠矢副社長・小鷹本部長と社員の皆さんとの個人面談におきましてアルコールチェックを導入して欲しいという要望が出たということで、各工場にアルコールチェッカーとチェック表を配布しました。毎朝就業前に必ず検知を行うようお願いいたします。これは飲酒されない人であっても気づかぬ内にアルコールが含まれている食べ物等を摂取している可能性がありますので実施されるようお願いいたします。また万一、アルコールが検出された社員が出た場合は安全室に一報をして下さい。

就業規則上は、**【飲酒及び酒気帯び運転は解雇】**となっています。

社員の皆さんは入社時に飲酒運転をしない旨の誓約書を出されているはずですので、社会人として節度のある飲酒と行動を取るようにしましょう。



ご安全に・・・

環境安全室 室長 上馬場 正

免許・資格取得者紹介

運行管理者（貨物）：唐仁原 栄一（本社）

各部署・各工場の紹介

～鹿児島工場～

ガイアテックには、関連工場を含め17の工場と幾つかの部署があります。

第10回目は、ガイアテックでは最新鋭のプラントを有する工場である【鹿児島工場】について紹介します。

鹿児島工場は、鹿児島市南部の工業地帯の中にあり近くには南国生コン(本社工場・谷山工場)・日研マテリアル・土佐屋生コン等が多く点在している所にあります。また工場のすぐ近くを産業道路が走っており大型ショッピングモールや飲食店、娯楽施設等が軒をつらね、とても生活しやすい環境にあります。

工場としまして、4年前に老朽化に伴いプラント及び事務所を建て直して頂き、以前に比べますと場内の配置もすっきりし、とても広く感じ、最新鋭の設備も整い良好な職場環境の中で日々の業務に取り組んでいます。

そんな工場で共に働いているメンバーは、檜柑山部長をはじめ検査係：3名、出荷・製造係：2名、車輛係：4名、事務職：1名、アルバイト：3名で私を含め計15名おります。

鹿児島工場の特徴として出荷先の大半が建築物件を占めているという所であり、市内の幹線道路から一步入った狭い路地や車通りの多い市内中心部への出荷があったりもします。

このような車通りも人通りも多い現場が多いので、現場の確認と共に周辺の道路情報(大型進入禁止等)の確認と周知を行い事故防止の徹底を行っています。また、原電プラントへの車輛及び人員の応援を積極的に行い、他工場から信頼される工場になれるよう心がけています。

お客様に対しても礼儀と感謝を忘れず、社員一人一人が安心安全な製品を届けられるよう日々努力しています。

最後に、鹿児島市内に来る機会がありましたら、ぜひ鹿児島工場にお立ち寄りください。



【鹿児島工場 工場長：大西 恵一郎】



鹿児島工場のメンバー

シェルフィッシュ通信

昨年設立されましたアサリの稚貝の人工種苗生産化を行っております甕島の㈱シェルフィッシュ甕。

この度、アサリ稚貝の育成並びに試験を行う育成棟が完成し、その落成式が4月25日に行われ橋口会長や原口部長等数名が出席されました。この育成棟が出来るまでは仮設の建屋で作業されていたそうで、落成に伴い設備も整い今後益々の発展に期待がかかります。また、この日はアサリ汁も振舞われたそうです。

